

2026 年 7 月 6 日
商 工 中 金

宿泊・短期賃貸領域のプラットフォームを展開するスタートアップ matsuri technologies 株式会社を金融面からサポート

株式会社商工組合中央金庫（本社：東京都中央区、代表取締役社長：関根 正裕、以下「商工中金」）のスタートアップ営業部は、matsuri technologies 株式会社（本社：東京都千代田区、代表者：吉田 圭汰）に対し、事業拡大に必要な資金として、3 億円を融資しました。

同社は、宿泊・短期賃貸・不動産運営等の DX プラットフォームを展開するスタートアップ企業です。同社の「StayX」は、省人化ソフトウェアや集客機能を活用し、宿泊・短期賃貸・賃貸など複数用途に対応した運営を一体的に最適化しています。

今回同社は、調達した資金を活用して、民泊施設の新設やソフトウェア開発等の成長投資を行い、更なる事業成長を目指します。

商工中金は、経営者や関係機関へのヒアリングを通じた綿密な事業性評価を実施し、同社の強みや財務上の課題を共有。同社の取組みが、観光産業の振興につながるものと考え、本融資契約を締結しました。なお、本件は「経営者保証に関するガイドライン」に則り、無保証としています。

商工中金は、革新的な製品・サービスにより社会課題を解決しようとするスタートアップ企業の皆さまのサポートを通じ、経済の発展に貢献してまいります。

【matsuri technologies（マツリテクノロジーズ）株式会社の概要】

所 在 地	東京都千代田区永田町 2-14-2 山王グランドビル 9F
代 表 者	吉田 圭汰
資 本 金	1 億円
従業員数	125 人（2026 年 2 月現在）
設 立	2016 年 8 月
業 種	宿泊施設運営プラットフォーム開発・運営等



【StayX(ステイエックス)】